



行田タワー

のリクエストにどのように対応しているのか。

問 選書については、行田市立図書館資料収集方針に基づき選定しており、書籍の内容が適切で分かりやすいか、安心度は高いか、社会情勢等に合致しているかなど、様々な角度から検討して選定している。

建設環境常任委員会

令和6年度行田市一般会計補正予算

(第4回)

○古代蓮の里整備工事請負費

問 クラウドファンディング型ふるさと納税及び企業版ふるさと納税を財源に、古代蓮の里展望タワーの工事を行うとのことだが、その詳細は。

答 本市の魅力度向上等を図るため、園内側及び田んぼアート側外壁に「行田タワー」、「GYODA」と記載した看板を設置する予定である。

令和5年度行田市一般会計歳入歳出決算認定について

○常盤通佐間線街路事業

問 事業において、多額の不用額が発生した理由は。

答 埼玉県が事業主体として橋梁の詳細設計を行う中、地質調査を踏まえた、その後の基礎部分の工法等の検討に時間を要し、予定していた調査測量等が実施できなかったとのことである。

○出水対策事業

問 校庭貯留施設整備をすることで見込まれる効果は。

答 現在、忍小学校、南小学校、西小学校及び泉小学校において校庭貯留の施設整備を実施しているが、一時的に校庭に雨水をためることで流出を遅らせることができ、流末である河川への負担軽減につながるものである。

○観光関連施設運営事業

問 忍城バスターミナル観光案内所、JR行田駅前観光案内所及びさきたまテラスの施設利用者が令和4年度から約6倍も増加している要因は。

答 令和5年4月1日に観光物産館さきたまテラスが開業し、多数の公園利用者や観光客等の利用があったことによるものと認識している。



さきたまテラス

○防災体制整備事業

問 災害対策として備える備蓄用食料の内容は。

答 令和5年度は、アルファ米6050食、クッキー2400食、保存水2304本、液体ミルク144本で賞味期限による更新を行った。市の備蓄量は、想定避難者の1.5日分を確保している。



災害備蓄品

健康福祉常任委員会

令和6年度行田市一般会計補正予算 (第4回)

○保育士人材派遣委託事業

問 人材派遣の委託を検討するまでの経緯及び雇用期間はいつまでか。

答 4月から会計年度任用職員の募集をかけ、応募もあったが、採用には至らなかった。こうした経緯からハローワークのみの募集ではなく、人材派遣委託を検討したところである。

また、派遣期間については、来年3月末を予定している。

令和5年度行田市介護保険事業費特別会計歳入歳出決算認定について

問 現在、特別養護老人ホームの待機者は何名いるのか。また、待機者がどのように待機しているか把握しているか。

答 令和5年度の待機者数は166名で、4年度が191名のため、人数は減少している。

また、待機者については、ショートステイの利用や介護老人保健施設への入所などにより待機していると考えている。

令和5年度行田市一般会計歳入歳出決算認定について

○救急救命士養成事業

問 令和5年度はどの程度救急救命士が増えたのか。また、目標はあるのか。